

シフティングレバー (ツーウェイリリース)



ユーザーマニュアルは以下にてご覧いただけます。
<http://si.shimano.com>

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<http://si.shimano.com>)で公開しています。
- 製品の分解、改造はおこなわないでください。

安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

安全のために必ずお守りください

交換作業を必要とする事項は販売店または代理店へご相談ください。

警告

- ユーザーマニュアルはよくお読みになった後、大切に保管してください。

使用上の注意

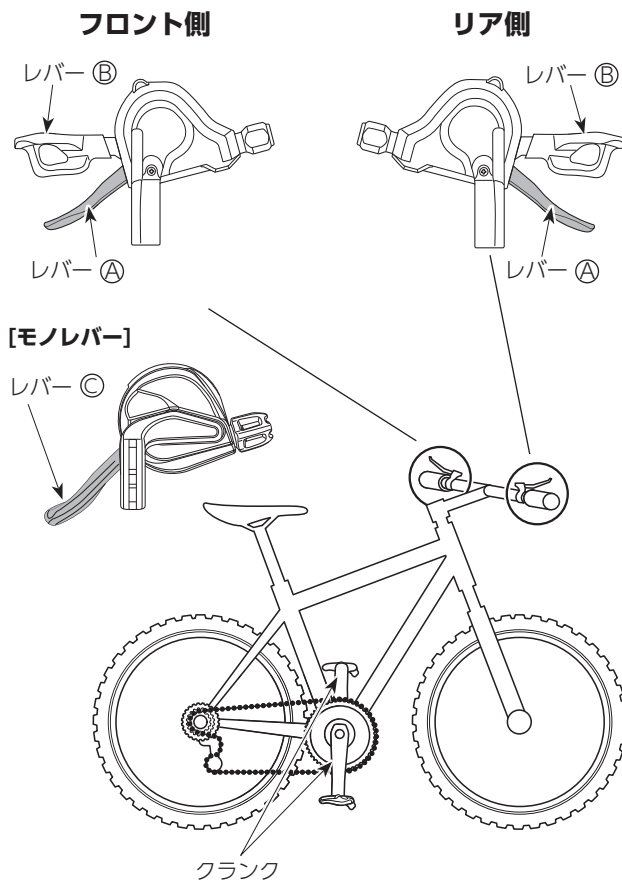
- レバー操作時には必ずクランクを回しながら操作を行ってください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の経年劣化は保証いたしません。

乗車前の日常点検項目

乗車前には下記の項目を点検ください。異常がある場合は販売店または代理店へご相談ください。

- 変速はスムーズに行えますか。
- レバーはハンドルにしっかり取付いていますか。
- 操作時にふだんと異なる音はしませんか。
- レバーのパッドに異常な摩耗やガタなどはありませんか。(レバーにパッドが付いているタイプの場合)

各部の名称



操作方法

変速操作方法

レバー操作時には必ずクランクを回しながら操作を行ってください。

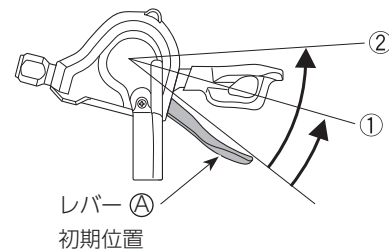
操作時の注意

レバーA、Bとも、変速完了後はレバー初期位置に戻ります。

リア側レバーの操作

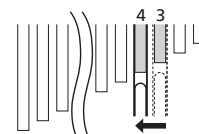
1段分だけ変速する場合は①の位置まで操作し、2段分変速する場合は②の位置まで操作するという具合に、変速したい段数分のストロークを操作します。

- レバーA：最小スプロケット側から最大スプロケット側への変速



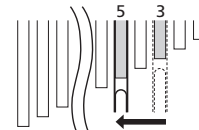
①：1段分だけ変速

例：3段目から4段目へ

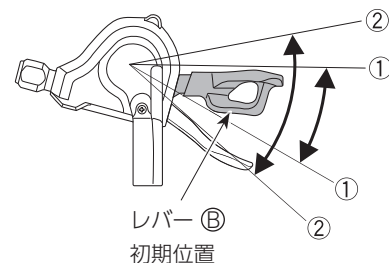


②：2段分一気に変速

例：3段目から5段目へ

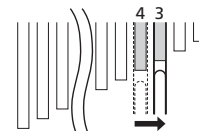


- レバーB：最大スプロケット側から最小スプロケット側への変速



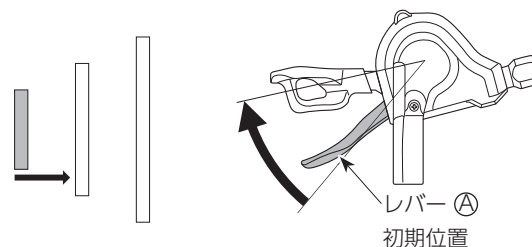
『押しでも引いても変速が出来ます』
一部、2段分の変速操作が出来るモデルがあります。

例：4段目から3段目へ

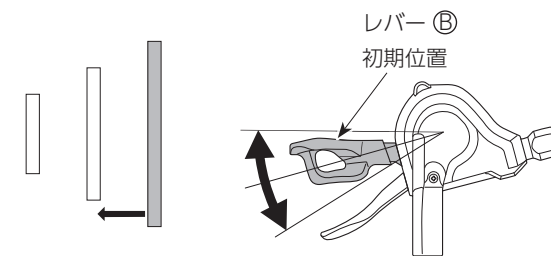


フロント側レバーの操作

- レバーA：最小チェーンリング側から最大チェーンリング側への変速



- レバーB：最大チェーンリング側から最小チェーンリング側への変速



『押しでも引いても変速が出来ます』

操作方法 (モノレバー・フロント側)

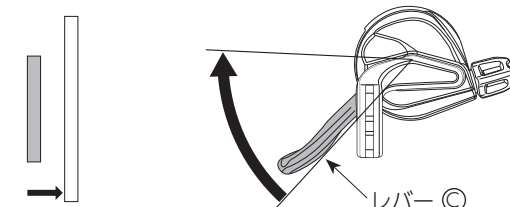
一本のレバーで操作します。

変速操作方法

レバー操作時には必ずクランクを回しながら操作を行ってください。

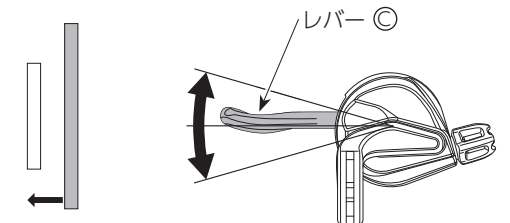
モノレバーの操作

- レバーC-1：最小チェーンリングから最大チェーンリングへの変速



*変速後はレバーがC-2の位置に保持されます。

- レバーC-2：最大チェーンリングから最小チェーンリングへの変速



『押しでも引いても変速が出来ます』

*変速後はレバーがC-1の位置に戻ります。